



埼玉県立がんセンター

第48回埼玉県民のための「がんの集い」

患者さんに寄り添うがん医療



入場無料
先着120名様

開催日時

令和5年12月23日（土）
13:00～15:00

開催場所

ソニックシティ国際会議室
（ホール棟4階）

次のいずれかの方法でお申し込みください。

- ①直接申込み（当センター1階総合案内にて受付）
- ②電子メール（n221111@saitama-pho.jp）
- ③はがき（当センター事務局「がんの集い」係あて）

お申込みの際は、「お名前」「ご住所」「電話番号」「参加人数」をご記入ください。
参加決定の連絡はいたしません。定員（120名）超過で参加できない場合は、個別にご連絡いたします。
なお、当イベントは、後日YouTubeにて公開する予定です。

問合せ先：埼玉県立がんセンター 事務局「がんの集い」係
〒362-0806 北足立郡伊奈町大字小室780番地
TEL：048-722-1111/FAX：048-722-1129
URL：<https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc>



埼玉県マスコット
「コバトン」

新型コロナウイルスへの感染対策のため、マスクの着用、手指消毒等への御協力をお願いいたします。



主催：埼玉県立がんセンター
共催：（公財）埼玉県産業文化センター、テレ玉
後援：埼玉県、（一社）埼玉県医師会、（公財）埼玉県健康づくり事業団、埼玉新聞社

第48回埼玉県民のための「がんの集い」 患者さんに寄り添うがん医療

講演1 大腸がんの内視鏡診断と治療～大腸がん検診を受けましょう!!～

近年、増加傾向である大腸がんは、早期発見・早期治療が非常に重要です。がん検診の有用性や、日本が世界をリードしている内視鏡の世界について、分かりやすくお話しします。

依田 雄介（内視鏡科 科長）

講演2 大腸がんに対する外科治療

近年、大腸がんに対する外科治療(手術)は、お腹の中をカメラで見ながら複数の小さな傷で行う腹腔鏡手術や、ロボットを用いて行うことがほとんどです。最近の手術の現状と、どういった方が人工肛門が必要になるかについてお話しします。

長寄 寿矢（大腸外科 科長）

講演3 がん治療と骨の健康

がん治療が骨に与える影響、その深刻さを知っていますか？多くのがん患者さんが無視できないリスクとして、脆弱性骨折に直面しています。どんな患者さんが特に骨折リスクが高いのか、そしてそのリスクを最小限に抑えるための方法は？私たちの専門的な取り組みをもとに、これらの疑問を解説します。

小柳 広高（整形外科 副部長）

講演4 ご存じですか？患者サポートセンター

“患者サポートセンター”をご存じでしょうか？患者サポートセンターは、がんと診断される前から、皆さまの不安に寄り添い支える“伴走者”です。私たちのサポート体制をご紹介します。

城谷 法子（患者サポートセンター 主査）

○交通アクセス

大宮駅西口から会場への道順については右図のとおりです。

※講演会には手話通訳者がおりますので、耳が不自由な方もご参加いただけます。

